



モグくんのクイズコーナー

今号をよく読んで答えてネ!



問題 名古屋市営交通は令和4年8月1日に○周年を迎えます。
○に入る数字はなんですか?
① 50 ② 80 ③ 100

応募方法

クイズの答えと今号の感想、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号を記載して、はがき・FAX・Eメールいずれかの方法で応募してください。

[令和4年5月31日必着]

正解者の中から、抽選で5名の方に**マナカチャージ券1,000円分**をプレゼントします。(当選者の発表は発送に替えさせていただきます)

※応募は同一住所一通に限らせていただきます。

※取得した個人情報は問い合わせの回答、内容の確認及び発送事務のみに使用し、その他の目的では使用しません。

応募先

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 名古屋市道路占用調整協議会
FAX (052) 972-4167
メールアドレス a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会とは?

名古屋市道路占用調整協議会とは、名古屋市内の道路工事の時期などを関係者間で調整することで、無駄な掘り返し工事をなくし、道路工事の縮減、工事期間の短縮や効率化に努める機関です。

また、道路や道路工事に対する理解を深めていただくために広報誌「ディガー」を定期的に発行しています。

名古屋市道路占用調整協議会は、名古屋市緑政土木局、国土交通省、愛知県警察本部、名古屋高速道路公社、名古屋市上下水道局、名古屋市交通局、西日本電信電話株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社、東邦ガス株式会社、東海旅客鉄道株式会社、名古屋鉄道株式会社などで構成しています。

下記ウェブサイトより、ディガーのバックナンバーもご覧いただけます。

編集後記

第43号のクイズの正解は①金のしゃちほこでした。○名のご応募をいただき、抽選で5名の方にマナカチャージ券をお送りしました。今回も貴重なご意見やご質問等が寄せられました。今後の紙面に反映していきたいと思っております。クイズの回答とあわせて皆様からのたくさんのご意見やご質問をお待ちしております。

**次号は
令和4年11月1日
発行予定です。
お楽しみに!!**

ディガー

NO. 44

令和4年3月1日発行

編集・発行：名古屋市道路占用調整協議会(事務局)名古屋市緑政土木局道路政部道路管理課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL (052) 972-2851 FAX (052) 972-4167 メールアドレス a2841@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市道路占用調整協議会ニュース

ディガー

マナカチャージ券
が当たる
クイズ付き!



2022
March

NO. 44

雨水流出抑制へのご協力をお願い

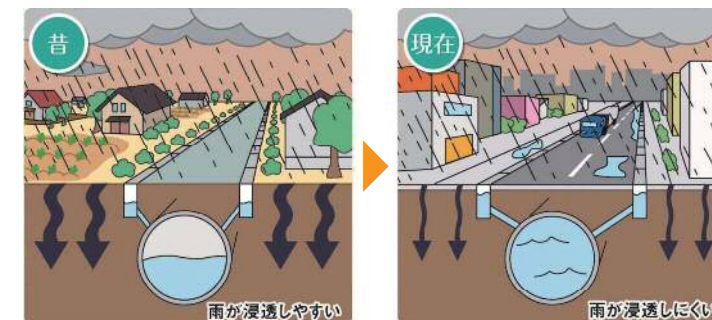


雨水流出抑制とは?

降った雨を地中にしみ込ませたり、一時的に貯めて少しずつ流したりすることで、下水道や河川に流れ出る雨の量を抑える仕組みのことです。

なぜ必要なの?

かつては、田畑、ため池、森林が広がり、降った雨をしみ込ませたり、貯めたりする自然の機能がありました。都市化が進むと、地表がコンクリートなどで覆われ、雨はしみ込む場所を失います。



そのため、降った雨を地中にしみ込ませたり(浸透雨水ます等)、貯めたりする(雨水タンク)雨水流出抑制が必要となっています。



雨水流出抑制施設の
設置にご協力
をお願いします。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



冠水センサーによるレジリエンス強化について

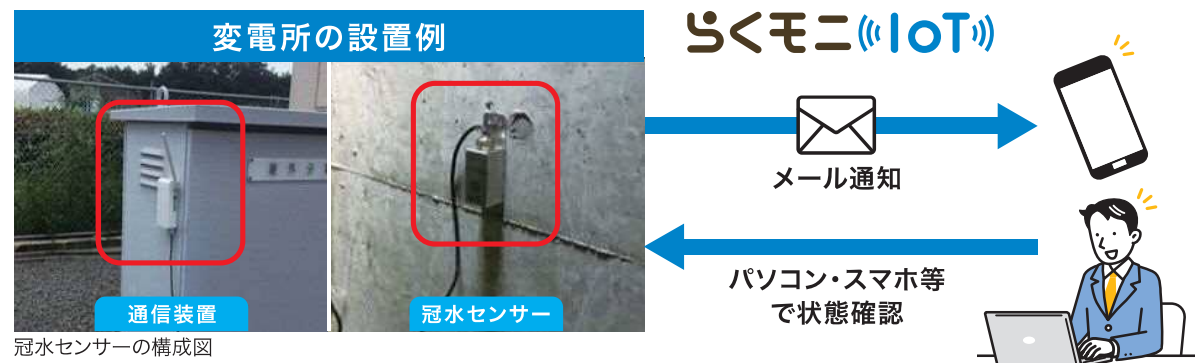


中部電力パワーグリッド

近年、集中豪雨により短時間で河川が増水し、堤防が決壊して甚大な被害が発生する事例が増加しており、レジリエンス強化の重要性が再認識されています。中部電力パワーグリッド株式会社は、電力が皆さまの生活や経済活動を支える重要なインフラであることを強く認識し、電力安定供給の観点から、レジリエンス強化に取り組んでおります。

弊社ではハザードマップに基づき浸水が想定される変電所に「冠水センサー」を設置し、冠水した場合にはメールで通知され、保守員の現場出向や変電所への送電停止の可否判断などに活用しています。

※「レジリエンス」とは、災害に対する電力設備の強靭性・回復力を意味します。



もし高速道路を走行中に大地震が発生したら

高速道路走行中に大地震が発生した場合、突然パンクした時のように車が激しく左右に揺れ、ハンドルを取られて運転が困難な状態になります。

名古屋高速道路公社では、お客様の安全を第一に対応いたしますが、お客様においても冷静かつ適切な行動にて、ご協力をお願いいたします。

いつも近くに 名古屋高速

- 1 クルマの停止**
地震全線通行止 左側停車せよ
左側に寄せて停車
ゆっくり減速
- 2 正確な情報の収集**
地震情報
一般ラジオ、道路情報板、道路情報ラジオ(1620kHz)などから地震・津波情報を収集。警察官等からの指示がある場合は、従ってください。
- 3 周囲の安全を確認して降車**
ドアはロックしない
窓ガラスは開ける
車内の見えるところに連絡先を置く
キーは車内に残す
貴重品は車内に残さない
- 4 非常口(非常階段、高速出入口)から避難**
誘導表示に従い、最寄りの非常口から避難

ドローンやMMSによる設備点検効率化について



Before

船舶や特殊点検車等による目視確認



これまで、電柱や橋梁添架管路などの設備点検は、現地で人や船舶、特殊点検車等を用いた目視確認など時間や労力をかけて情報収集作業を行っていましたが、これからは、ドローンやMMSを搭載した画像点検車を用いることで効率化していきます。

※「MMS」とは、移動計測車両による測量システム(Mobile Mapping System)のことをいいます。

After

現地

ドローンやMMSを使って効率的に画像データや各種情報を入手



名古屋市営交通100年祭を実施しています!

～これからも、街をむすぶ。人をつなぐ。～

大正11年(1922年)8月1日に開始した市営交通は、令和4年(2022年)8月1日に100周年を迎えます。令和3年度から5年度にかけて「市営交通100年祭」を実施しています。



名古屋市交通局

100年祭サイト

100年のあゆみやイベント・グッズ情報などを発信。100年祭をPRしていただけるPRパートナー(企業・団体)を募集中!



100年祭Twitter

日々つぶやいています! その日の市営交通に関する出来事「あの日の時」などを発信!



100年祭YouTube

100周年のPR動画などを配信。最新はオンライン仕事見学「線路点検編」。



100年祭サイト
トップページ



100年祭
Twitter